



# 普及センター もいおか!



インターネットでオールカラーの記事が読めるよ!

いわてアグリベンチャーネット 普及センターもいおか

検索

第129号平成25年2月26日発行  
盛岡農業改良普及センター  
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎  
TEL 019-629-6730 FAX 019-629-6739

## STOP! 異物混入!

～農業用廃プラスチックは適正に処理しましょう!～

岩手県では農業用廃プラスチック（以下、農業用廃プラ）の排出量の抑制を推進するとともに「再生処理」を進めており、農業用廃プラの排出量は減少傾向にあります。適正処理率は平成14年度から100%となっていました。しかし!最近、収集される農業用廃プラの中に異物が混入される事例が散見されており、処理工場で手作業での分別・検査を行わざるをえない状況になってきています。農業用廃プラは、排出事業者(農業者)の責任で適切に処理することが義務づけられています。県内の農業用廃プラ処理体制を維持するためにも、今一度、正しい分別・梱包方法の徹底をお願いいたします。

### 【異物混入事例】



ブルーシート



焼却灰



再生処理できない劣化した濃ビ



雨具等



遮光幕



鉢・かん水チューブ等



木片等



塩ビ管・ポット等



# 『普及センター』って どんなところ？



今回は、米・麦・大豆経営の強化を図る「作物担当」と畜産経営の強化を図る「畜産担当」で構成される「作物畜産チーム」についてご紹介します！

## 《例えば、このような活動をしています！》

### 作物（米・麦・大豆）担当

指導会による栽培指導はもちろんのこと、病害虫の発生予察や生育状況の情報提供を目的とした生育診断圃を設置するなど、単収および1等比率の向上のための支援をしています。また、水稻では、低コスト・省力技術である直播栽培の指導や優良な種子の安定生産のため、病害発生調査や、適期刈取りの指導等も行っています。

水稻直播実証圃場の現地確認



### 畜産担当

～大家畜経営の安定化～

乳用牛では、牛群検定成績を活用し、飼養管理改善指導による生産性の向上支援、和牛繁殖では、分娩間隔の短縮のための繁殖管理の改善支援を行っています。

～自給飼料生産性向上と活用の推進～

稲WCS（稲発酵粗飼料）やデントコーンサイレージなどの粗飼料の収量・品質向上支援や草地更新指導、通年預託施設の利用率向上に向けた支援を行っています。

繁殖牛舎での  
栄養度確認



次回は「園芸推進チーム」についてご紹介します！

続く…

## 放射性物質影響対策のお知らせ

これから春先の農作業で使う資材についての留意点です。使用の際は、十分留意してください。

【利用制限】：牛糞堆肥、バーク堆肥、稲わら、薪及び木炭の燃焼灰（草木灰）

→ 放射性セシウム濃度が400Bq/kg以下であれば肥料等として使用可能。

【利用不可】：事故後稲わら、腐葉土（落ち葉主体）、剪定枝堆肥（還元施用除く）

【制限なし】：もみガラ、米ぬか、もみガラくん炭（但し、H22年産で屋外放置のものは利用不可）

※草木灰は放射性セシウム濃度が高いことが懸念されるので、作物への塗布、融雪剤、あく抜きなど農産加工利用は行わないでください。

●なお、地域の堆肥センター製堆肥等、市販の堆肥や肥料は全て検査済みなので、安心して使用できます。